

令和 4 年度

病 院 年 報

大阪医科薬科大学三島南病院

令和4年度 年報発刊にあたって

病院長 金 明 博

皆様におかれましては、常日頃、大阪医科薬科大学三島南病院へのご支援とご協力を賜り誠に感謝申し上げます。

振り返れば2023年（令和5年）は新型コロナウイルス感染症により深く傷ついた世界が、再生の道を歩み始めた年でした。ウイルスの変異に翻弄されつつも、ワクチンの開発と接種率の拡大により、感染症の脅威は格段に低下しました。しかしその脅威は今も常に我々の前に存在し、いつ何時、新たな流行の波をもたらすか予測困難です。今後、医療にはウイルスとの共生を図り、大流行の波を可能な限り抑制する、不断の努力と臨機応変の対応が迫られていると思われまます。

一方2024年（令和6年）4月には「医師の働き方改革」関連法が施行されます。一般産業界と同様に、医師にも時間外労働の上限を設けるものです。その時間外労働時間の基準は原則年360時間（月45時間）までとし、一般産業界が労使合意した場合の特例として時間外労働時間を年720時間（月60時間）までとしているのに対し、医師の場合は特例では年960時間（月80時間、一般的には過労死ライン）または1860時間（月155時間）まで緩和されます。過度の時間外労働は医師の肉体的・精神的ストレスを増し、結果的に医療の質の低下を招くことが容易に想像され、避けるべき事態であるのは明白ですが、今日まで医師不足を口実に容認されてきました。長時間の時間外労働を余儀なくされている医師の多くは救急医療、外科系などに携わっており、このような労働環境の診療科を志望する若い医師が減少した結果、科別の医師偏在が助長され、さらに時間外労働が増える悪循環に陥っています。このような科別の医師偏在は早期に解消される見込みがない以上、労働時間の制限だけでなく、医師の業務の一部を他の職種に移管するタスクシフトや診療内容に見合う報酬などの制度改革が同時に求められています。「医師の働き方改革」は医師だけでなく患者さんにも恩恵をもたらすものであり、本年度ようやくスタートします。皆様方のご理解、ご協力をお願いいたします。

医療を取り巻く環境は年々歳々変化しており、私たちはその変化に乗り遅れることなく、また適応していかなければなりません。「患者さん第一」の命題を掲げ、「安全で質の高い医療を提供」するべく今後も職員一同、努力する所存です。今後とも当院へのご支援とご協力を何卒宜しくお願い致します。

目 次

・令和4年度年報発刊にあたって

1. 病院概要

病院の沿革・施設の概要	1
病院の組織図	3
設置会議・委員会	4
各種指定医	6
学会等認定施設	7
医師資格	8
認定資格取得者	11
学術活動	13
院内研修	17
実習受入施設	18

2. 各種統計資料

1 入院

1-1 延入院患者数	19
1-2 病床稼働率	19
1-3 平均在院患者数	20
1-4 平均在院日数	20
1-5 新入院患者数	20
1-6 退院患者数	20
1-7 在宅復帰率	20
1-8 国際疾病分類別の退院患者数	21

2 外来

2-1 延外来患者数	22
2-2 初診患者数	22
2-3 再診患者数	22
2-4 診療科別初再診患者数	23

3 その他

3-1 手術件数	24
3-2 救急車搬送数	24

3. 診療部

糖尿病内科	25
脳神経内科	26
消化器内科	28
循環器内科	30
外 科	31

脳神経外科	33
整形外科	34
眼 科	35
泌尿器科	36
麻 酔 科	37
4. 看護部	
看 護 部	39
南2階病棟（一般急性期外科病棟）	48
北2階病棟（一般急性期内科病棟）	50
南3階西病棟（地域包括ケア病棟）	52
南3階東病棟（医療療養病棟）	53
北3階病棟（回復期リハビリテーション病棟）	55
外 来	57
手術室・中央材料室	59
血液浄化センター	60
5. 診療支援部	
医療安全対策室	61
医療関連感染対策室	63
地域医療連携室	66
6. 医療技術部	
薬 剤 科	69
放 射 線 科	71
臨床検査科	73
臨床工学科	74
リハビリテーション科	77
栄養給食科	79
7. 事務部	
医 事 課	83
8. 地域医療包括センター	
通所リハビリテーション（デイケア）	85

1. 病 院 概 要

病 院 の 沿 革

平成27年 (2015年) 7月	学校法人大阪医科大学 大阪医科大学三島南病院 開設 後藤研三病院長就任
平成27年 (2015年) 9月	外来改修工事
平成27年 (2015年) 10月	南3階東病棟改修工事
平成27年 (2015年) 12月	南3階西病棟改修工事 サイバーナイフ治療稼働
平成28年 (2016年) 1月	南2階病棟改修工事
平成28年 (2016年) 4月	学校法人大阪薬科大学との法人合併 新法人「学校法人大阪医科薬科大学」
平成28年 (2016年) 4月	標榜科目「麻酔科」追加
平成28年 (2016年) 8月	南館3階特殊浴室増設
平成28年 (2016年) 11月	南3階西病棟（療養病棟）を地域包括ケア病棟へ転換
平成29年 (2017年) 1月	患者ID統合（法人内統合）
平成30年 (2018年) 1月	電子カルテ導入（法人内統合）
平成30年 (2019年) 7月	木村文治病院長就任
令和1年 (2019年) 10月	マルチスライスCTを64列に変更
令和2年 (2020年) 1月	サイバーナイフ治療終了
令和2年 (2020年) 2月	療養病棟2床増床（一般91床、地域包括ケア41床、回復期リハビリテーション32床、医療療養50床）病床数214床
令和3年 (2021年) 4月	大阪医科大学と大阪薬科大学の大学統合に伴い、大阪医科薬科大学三島南病院に改称
令和4年 (2022年) 7月	金 明博病院長就任

施 設 の 概 要

【名 称】 大阪医科薬科大学三島南病院

【所 在 地】 〒569-0856 大阪府高槻市玉川新町8-1
TEL (072) 677-1333
FAX (072) 677-1340

【開 設 日】 平成27年7月1日

【開 設 者】 学校法人大阪医科薬科大学 理事長 植木 實

【管 理 者】 病院長 金 明博

【診療科目】 内科、脳神経内科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、
リハビリテーション科、放射線科、麻酔科

【病 床 数】 214床〔一般91床（開放5床）、地域包括ケア41床、
回復期リハビリテーション32床、医療療養50床〕

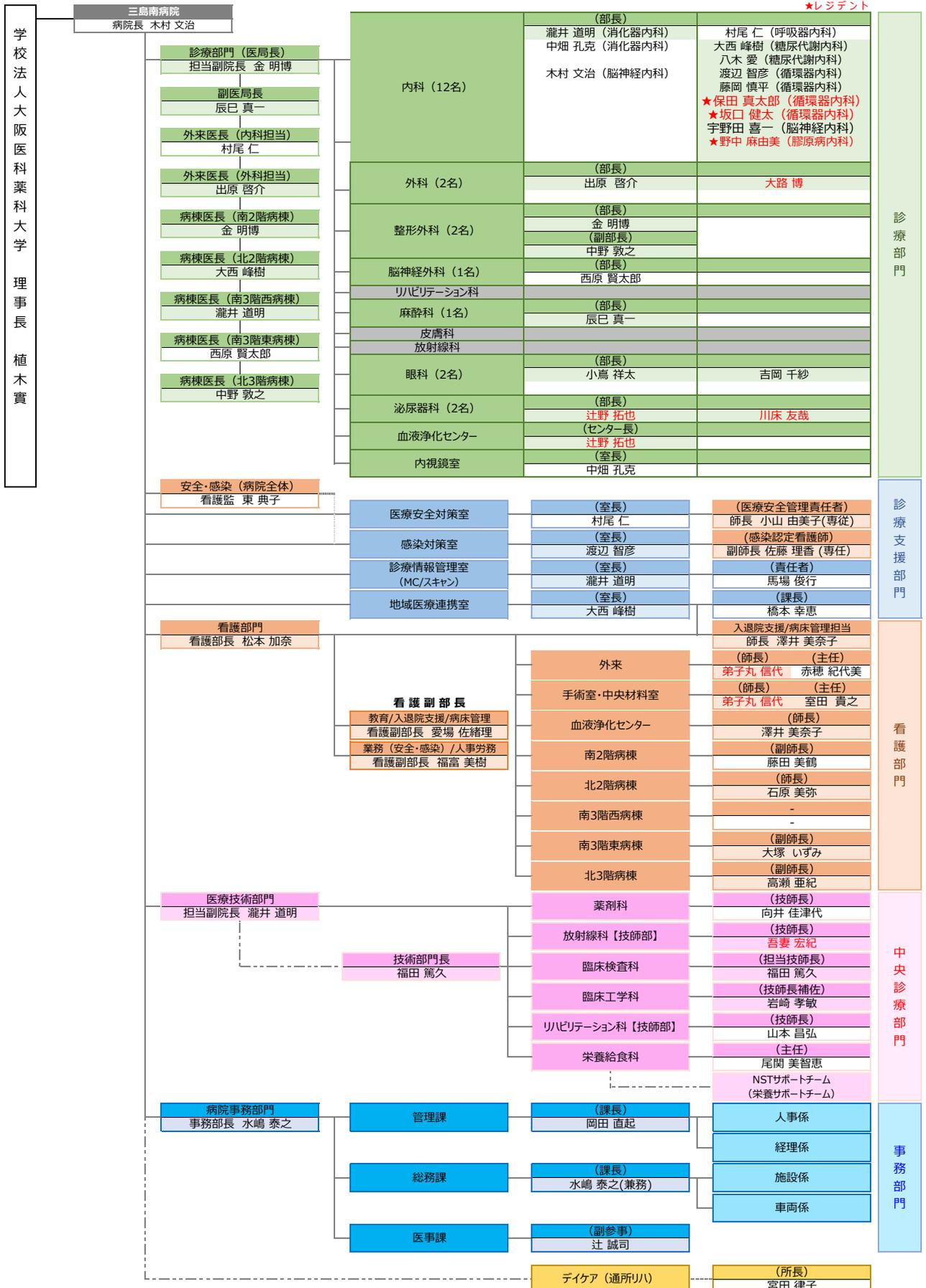
(令和5年3月現在)

主要医療機器	施設基準
X線一般撮影装置 X線TV撮影装置 MRI (1.5T) マルチスライスCT (64列) 血管撮影装置 デジタルマンモグラフィー 各種超音波診断装置 (心臓、腹部、下肢他) スパイロメーター 血圧脈波検査装置 人工透析装置 眼底カメラ・OCT 他 各種内視鏡 (上部・下部消化管、気管支)	〈入院時食事療養費〉 入院時食事療養 (I)、入院時生活療養 (I) 〈特掲診療料〉 糖尿病合併症管理料 糖尿病透析予防指導管理料 院内トリアージ実施料 夜間休日救急搬送医学管理料の注3に掲げる救急搬送看護体制加算 開放型病院共同指導料 薬剤管理指導料 医療機器安全管理料1 持続血糖測定器加算 (間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合) 及び皮下連続式グルコース測定 持続血糖測定器加算 (間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合) 検体検査管理加算 (I) 検体検査管理加算 (II) 神経学的検査 CT撮影及びMRI撮影 抗悪性腫瘍剤処方管理加算 外来化学療法加算2 無菌製剤処理料 脳血管疾患等リハビリテーション料 (I) 運動器リハビリテーション料 (I) 呼吸器リハビリテーション料 (I) 人工腎臓 導入期加算I 下肢末梢動脈疾患指導管理加算 大動脈バルーンパンピング法 (IABP法) 医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術 麻酔管理料 (I) 人工肛門・人工膀胱造設術前処理加算
併設部門	
血液浄化センター (24床)	
施設基準	
〈基本診療料〉 一般病棟入院基本料 (急性期一般入院料4) 療養病棟入院基本料 (療養病棟入院料1) 地域包括ケア病棟入院料2 救急医療管理加算 診療録管理体制加算2 医師事務作業補助体制加算1 急性期看護補助体制加算 療養病棟療養環境加算2 栄養サポートチーム加算 医療安全対策加算1 感染防止対策加算2 患者サポート体制充実加算 入退院支援加算 (入退院支援加算2) 後発医薬品使用体制加算1 病棟薬剤業務実施加算1 データ提出加算 (データ提出加算2・4) 認知症ケア加算 (認知症ケア加算3) せん妄ハイリスク患者ケア加算 回復期リハビリテーション病棟入院料3	

(令和5年3月現在)

病院の組織図

(2022年4月1日現在)



設置会議・委員会

No.	会議・委員会	開催頻度	目的	委員長
1	医療安全対策委員会	1回/月	・医療全般の安全確保 ・医療事故の対応	村尾 仁
2	感染対策委員会	1回/月	・患者、職員の感染防止と教育訓練	渡辺 智彦
3	医療ガス安全管理委員会	2回/年	・医療用ガス並びに供給設備の維持、管理	辰巳 真一
4	輸血療法委員会	随時	・適正な輸液療法の推進 ・副作用、合併症対策検討	辰巳 真一
5	医療機器安全管理委員会	1回/月	・医療機器の安全使用 ・透析液の品質管理	金 明博
6	臨床検査管理運営委員会	2回/年	・臨床検査の適正化と精度向上	中畑 孔克
7	衛生委員会	1回/月	・職員の健康障害防止と保持推進	村尾 仁
8	防火防災管理委員会	4回/年	・防火防災に関する事項	金 明博
9	診療情報管理委員会	1回/月	・診療情報に関する保管、管理	西原賢太郎
10	個人情報保護委員会	2回/年	・個人情報の性格と重要性を十分認識し、その適切な取り扱いを図る	村尾 仁
11	褥瘡対策委員会	1回/月	・褥瘡の討議、検討 ・効率的な推進	大西 峰樹
12	NST(栄養サポートチーム)委員会	1回/月	・栄養不良の改善 ・栄養療法の提供	大西 峰樹
13	治験審査委員会	随時	・医薬品等の治験実施の審議	金 明博
14	栄養実務委員会	1回/2ヶ月	・栄養及び給食業務の適正な管理運営	大西 峰樹
15	医療放射線安全管理委員会	2回/年	・診療用放射線に係る安全管理体制の確保	瀧井 道明
16	コーディング委員会	2回/年	・診断群分類の適切なコーディング	木村 文治
17	クリニカルパス委員会	1回/月	・チーム医療の実践 ・医療の標準化推進	大西 峰樹
18	糖尿病専門チーム委員会	1回/月	・外来において糖尿病患者の合併症の予防等に努める	大西 峰樹
19	緩和ケア・化学療法委員会	1回/2ヶ月	・化学療法のレジメンの妥当性を評価し承認する	出原 啓介
20	医薬品安全管理委員会	1回/月	・医療の安全性と有効性の審議 ・医薬品の採用	村尾 仁
21	倫理委員会	3回/年	・医療行為等についての倫理的配慮	瀧井 道明
22	資材購入検討委員会	随時	・医療機器、機材器具、設備等に関する購入検討	金 明博
23	医療廃棄物処理委員会	2回/年	・医療廃棄物の適正処理管理	渡辺 智彦
24	医局会	1回/月	・診療部門の円滑な運営及び改善を推進	金 明博
25	責任者会議	1回/月	・業務改善の推進	岡田 直起

No.	会議・委員会	開催頻度	目的	委員長
26	病床管理委員会	1回／月	・病床管理の適正化及び合理化且つ効率的運用により、病院事業の健全経営を図る	松本 加奈
27	救急委員会	1回／月	・救急医療の円滑運営	中畑 孔克
28	手術室運営委員会	1回／月	・手術室の適正な運営及び安全な管理体制の確立を図る	辰巳 真一
29	広報委員会	1回／月	・地域に根ざした病院作りの推進	木村 文治
30	診療報酬検討委員会（保険部会）	1回／月	・診療報酬の検討、討議 ・査定、減点对応 ・保険診療の検討	金 明博
31	臨床研修教育委員会	随時	・臨床研修医の研修プログラムの調整と多職種間の連絡	瀧井 道明

(令和5年3月現在)

各種指定医

○高槻市身体障害者指定医

医師	担当科	障害の種類
木村 文治	脳神経内科	肢体、言語
宇野田喜一	脳神経内科	肢体
金 明博	整形外科	肢体
中野 敦之	整形外科	肢体
馬場 一郎	整形外科	肢体
梶本 宣永	脳神経外科	肢体
西原賢太郎	脳神経外科	肢体
平野 一	泌尿器科	じん臓
富岡 正雄	リハビリテーション科	肢体
土井あかね	リハビリテーション科	肢体
舟橋 順子	眼科	視覚障害
出原 啓介	外科	ぼうこう、直腸機能障がい

○大阪府難病指定医

医師	担当科
木村 文治	脳神経内科
宇野田喜一	脳神経内科
太田 真	脳神経内科
金 明博	整形外科
中野 敦之	整形外科
瀧井 道明	消化器内科
中畑 孔克	内科
西原賢太郎	脳神経外科
渡辺 智彦	循環器内科
内本 泰三	泌尿器科
反田 直希	泌尿器科
舟橋 順子	眼科
大西 峰樹	糖尿病代謝、内分泌内科
松田 翔悟	リウマチ・膠原病内科

(令和5年3月現在)

学会等認定施設

大阪医科薬科大学卒後臨床研修プログラム協力型臨床研修病院
日本内科学会新専門医制度研修プログラム（内科領域）連携施設
日本消化器病学会関連施設
日本神経学会専門医制度教育関連施設
日本循環器学会研修関連施設
日本外科学会外科専門医制度関連施設
日本整形外科学会専門医制度研修施設
日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設
日本麻酔科学会麻酔科認定病院
日本眼科学会専門医制度研修施設
日本静脈経腸栄養学会 NST 稼働施設
日本栄養療法推進協議会認定 NST 稼働施設
National Clinical Database 施設会員 [外科領域]
一般社団法人日本脊椎脊髄病学会椎間板酵素注入療法実施可能施設
日本乳がん検診精度管理中央機構施設・画像評価委員会認定マンモグラフィ検診施設
大阪府難病医療協力病院
大阪府肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関
大阪府肝炎協力医療機関
指定自立支援医療機関（精神通院医療）
大阪府二次救急告示医療機関

（令和5年3月現在）

医 師 資 格

糖尿病内科

氏 名	名 称	学会名
大西 峰樹	認定内科医	日本内科学会
	糖尿病専門医	日本糖尿病学会
	高槻市医師会地域連携クリティカルパス糖尿病委員	
八木 愛	認定内科医	日本内科学会

脳神経内科

氏 名	名 称	学会名
木村 文治	認定内科医	日本内科学会
	総合内科専門医	日本内科学会
	神経内科専門医・指導医	日本神経学会
	脳卒中専門医	日本脳卒中学会
	頭痛専門医	日本頭痛学会
	日本医師会認定産業医	
	大阪府社会保険診療報酬請求書審査委員会学識経験者審査委員	
宇野田喜一	神経内科専門医	日本神経学会
	脳卒中専門医	日本脳卒中学会
	総合内科専門医	日本内科学会
	神経内科指導医	日本神経学会

呼吸器内科

氏 名	名 称	学会名
村尾 仁	認定指導医	社会医学系専門医協会

消化器内科

氏 名	名 称	学会名
瀧井 道明	総合内科専門医	日本内科学会
	認定内科医	日本内科学会
	消化器病専門医・指導医	日本消化器病学会
	消化器内視鏡専門医・指導医	日本消化器内視鏡学会
	超音波専門医・指導医	日本超音波医学会
	認定指導医	日本膵臓学会
	肝臓専門医	日本肝臓学会
	日本医師会認定産業医	
	日本内科学会近畿地方会評議員	
	日本消化器病学会評議員・近畿支部評議員	
	日本消化器病内視鏡学会近畿地方会評議員	
	日本消化吸収学会評議員	

氏名	名称	学会名
	日本安定同位体・生体ガス医学応用学会評議員	
	大阪府肝炎医療コーディネーター	
中畑 孔克	認定内科医	日本内科学会
	消化器病専門医・指導医	日本消化器病学会
	消化器内視鏡専門医・指導医	日本消化器内視鏡学会
	肝臓専門医	日本肝臓学会
	胃腸科専門医	日本消化管学会
	認定医・指導医	日本カプセル内視鏡学会
	ピロリ菌感染症認定医	日本ヘリコバクター学会
	日本医師会認定産業医	
	日本消化器病学会近畿支部評議員	

循環器内科

氏名	名称	学会名
渡辺 智彦	循環器専門医	日本循環器学会
	認定内科医	日本内科学会
	総合内科専門医	日本内科学会
藤岡 慎平	循環器専門医・指導医	日本循環器学会
	認定内科医	日本内科学会
	認定医	日本心血管インターベンション治療学会 (CVIT)
	SHD 心エコー図認証医	日本心エコー図学会

外科

氏名	名称	学会名
出原 啓介	外科専門医	日本外科学会
	がん治療認定医	日本がん治療認定医機構
	消化器外科専門医	日本消化器外科学会
	消化器がん外科治療認定医	日本消化器外科学会

脳神経外科

氏名	名称	学会名
西原賢太郎	脳神経外科専門医	日本脳神経外科学会
	脳卒中専門医	日本脳卒中学会
	脊髄外科認定医	日本脊髄外科学会

整形外科

氏名	名称	学会名
金 明博	整形外科専門医	日本整形外科学会・日本専門医機構
	脊椎脊髄外科専門医	日本脊椎脊髄病学会・日本脊髄外科学会
	脊椎脊髄外科指導医	日本脊椎脊髄病学会
中野 敦之	整形外科専門医	日本整形外科学会・日本専門医機構
	脊椎脊髄外科専門医	日本脊椎脊髄病学会・日本脊髄外科学会
	脊椎脊髄外科指導医	日本脊椎脊髄病学会

泌尿器科

氏名	名称	学会名
内本 泰三	泌尿器科専門医	日本泌尿器科学会
	ダ・ヴィンチサージカルシステム認定医	日本ロボット外科学会

眼科

氏名	名称	学会名
小寫 祥太	眼科専門医	日本眼科学会
吉岡 千紗	眼科専門医	日本眼科学会

麻酔科

氏名	名称	学会名
辰巳 真一	麻酔科専門医	日本麻酔科学会・日本専門医機構
	麻酔科認定指導医	日本麻酔科学会
	麻酔科認定医	日本麻酔科学会

(令和5年3月現在)

認定資格取得者

看護部

職種	氏名	資格名称
看護師	松本 加奈	認定看護管理者
看護師	愛場佐緒理	認定看護管理者
看護師	藤田 美鶴	日本糖尿病療養指導士
看護師	佐藤 理香	認定看護師（感染管理）
		特定行為研修（栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連・感染に係る薬剤投与関連）
看護師	高田 明美	透析技術認定士
看護師	児玉めぐみ	メンタルケアカウンセラー
看護師	藤井 綾子	介護支援専門員
看護師	秋山 綾	認定 IVR 看護師
看護師	田岡佳穂理	認定看護師（集中ケア）
		特定行為研修（外科術後病棟管理領域）
看護師	今井千登勢	認知症ケア専門士
看護師	瀧本沙也香	日本糖尿病療養指導士
看護師	服部由香子	消化器内視鏡技師
看護師	溝口 美和	認定看護師（手術看護）
		周術期管理チーム看護師
看護師	船越 千沙	認定看護師（皮膚・排泄ケア）
看護師	飯田百合恵	栄養サポートチーム専門療法士
看護師	保坂 彰子	消化器内視鏡技師
		産業カウンセラー
看護師	浮家 成江	災害支援ナース
看護師	宮崎明日香	災害支援ナース
看護師	井須ひろよ	災害支援ナース
看護助手	今西 瞭慈	第2種滅菌技士

診療支援部

職種	氏名	資格名称
看護師	東 典子	認定看護管理者

医療技術部

職種	氏名	資格名称
薬剤師	永井 幸子	栄養サポートチーム専門療法士
薬剤師	塩田 優貴	日本病院薬学認定薬剤師
		認定実務実習指導薬剤師
		腎臓病薬物療法認定薬剤師
薬剤師	池尻 瑞穂	大阪糖尿病療養指導士
診療放射線技師	吾妻 宏紀	放射線治療専門放射線技師
		第1種放射線取扱主任者
診療放射線技師	林田 征悟	肺がん CT 検診認定技師
診療放射線技師	立花 智子	X線 CT 認定技師
		検診マンモグラフィ精度管理認定・撮影技術認定
診療放射線技師	阪井 祐衣	検診マンモグラフィ精度管理認定・撮影技術認定
臨床検査技師	福田 篤久	POC コーディネーター
		分析機器・試薬アナリスト
		クリニカル・トキシコロジスト
		認定救急検査技師
臨床検査技師	花城 幸太	緊急臨床検査士
		大阪糖尿病療養指導士
臨床検査技師	村山 恵美	栄養サポートチーム専門療法士

職 種	氏 名	資格名称
臨床工学技士	有家 礼次	第2種 ME 技術実力検定
		日本アフェレーシス学会認定技士
		透析技能検定（2級）
臨床工学技士	伊藤 康裕	透析技術認定士
臨床工学技士	鈴木 孝彰	3学会合同呼吸療法認定士
理学療法士	山本 昌弘	3学会合同呼吸療法認定士
		福祉住環境コーディネーター 2級
		介護支援専門員
		心電図検定 3級
理学療法士	木部 寛史	心臓リハビリテーション指導士
理学療法士	田中 正展	3学会合同呼吸療法認定士
		福祉住環境コーディネーター 2級
理学療法士	中西 翔太	福祉住環境コーディネーター 2級
理学療法士	安田 香那	3学会合同呼吸療法認定士
理学療法士	草西 智子	3学会合同呼吸療法認定士
理学療法士	大園 聖美	住環境コーディネーター 2級
理学療法士	廣瀬 ちえ	住環境コーディネーター 2級
理学療法士	山内 翔平	住環境コーディネーター 3級
理学療法士	中野 桂輔	心電図検定 3級
作業療法士	楠本 悦子	介護支援専門員
作業療法士	上田 剛史	福祉住環境コーディネーター 2級
		ホスピタルコンシェルジュ 3級
		ホスピタルコンシェルジュ 3級
作業療法士	田邊 裕子	ホスピタルコンシェルジュ 3級
		心電図検定 3級
言語聴覚士	芦田 笑里	公認心理師
管理栄養士	尾関美智恵	栄養サポートチーム専門療法士
		静脈経腸栄養（TNT-D）認定管理栄養士
		大阪府肝炎コーディネータ
管理栄養士	南野 由起	日本糖尿病療養指導士
		大阪府肝炎コーディネータ
管理栄養士	木元 麻衣	大阪府肝炎コーディネータ

事務部

職 種	氏 名	資格名称
事務	山本 浩司	医療情報技師
		医用画像情報専門技師
		医療経営士 3級

地域医療包括センター

職 種	氏 名	資格名称
理学療法士	新木 伸芳	3学会合同呼吸療法認定士
理学療法士	北岡 透	福祉住環境コーディネーター 2級
介護福祉士	宮田 律子	介護支援専門員
介護福祉士	大三久美子	介護支援専門員
		福祉住環境コーディネーター 3級
介護福祉士	加藤 広志	福祉住環境コーディネーター 2級
介護福祉士	堀場 寛史	福祉住環境コーディネーター 2級
介護福祉士	村上 健二	介護支援専門員
介護福祉士	横井 由香	介護支援専門員

（令和5年3月現在）

学 術 活 動

<論文>

1. 【前立腺癌を対象にした最新の基礎研究-トランスレーショナルリサーチによる未来予想図-】
エピジェネティクス制御機構破綻と前立腺がん腫瘍合成致死療法の可能性
小村 和正, 内本 泰三, 辻野 拓也, 谷口 高平, 稲元 輝生, 東 治人
Prostate Journal 9 巻 1 号 Page87-95 (2022.04)
2. ATP 阻害による前立腺がんの制御
小村 和正, 内本 泰三, 辻野 拓也, 谷口 高平, 稲元 輝生, 東 治人
泌尿器科15巻 4 号 Page440-448 (2022.04)
3. チューブシャント手術後の眼圧上昇に対して線維柱帯切開術が有効であった 2 例
角野 晶一, 前田 美智子, 植木 麻理, 高田 悠里, 根元 栄美佳, 河本 良輔, 小嶋 祥太,
杉山 哲也, 喜田 照代, 池田 恒彦
臨床眼科76巻 7 号 Page899-904 (2022.07)
4. オミデネパグイソプロピル点眼開始後に虹彩炎を発症した 1 例
高田 悠里, 河本 良輔, 小嶋 祥太, 田尻 健介, 小林 崇俊, 根元 栄美佳, 照林 優也,
前田 美智子, 植木 麻理, 杉山 哲也, 喜田 照代
あたらしい眼科40巻 1 号 Page125-128 (2023.01)
5. 最新基礎科学 知っておきたい バイポーラやサージカルエアトームから発生する熱が神経
組織に与える影響
中野 敦之
臨床整形外科58巻 3 号 Page306-308 (2023.03)
6. OSCE 形式を利用したフィジカルイグザミネーション実技試験の実践報告
津田 泰宏, 瀧井 道明, 土井 智生, 府川 晃子, 安田 稔人, 池西 悦子, 鈴木 久美
大阪医科薬科大学看護研究雑誌13巻 Page90-95 (2023.03)

<学会発表>

1. 大腸手術において縫合不全を起こさない工夫 直腸癌 ISR における術後縫合不全への当科の
対策 “Pull-through/Reborn” の有用性
大住 渉, 濱元 宏喜, 庫本 達, 鈴木 悠介, 山本 誠士, 鱒淵 真介, 石井 正嗣, 出原 啓介,
田中 慶太郎, 奥田 準二, 内山 和久
日本外科学会定期学術集会抄録集122回 Page PD-17-7 (2022.04)

2. 腹腔鏡下再肝切除術における肝流入血遮断
井上 善博, 阿部 信貴, 藤井 研介, 宮岡 雄太, 山本 誠士, 内山 和久
日本外科学会定期学術集会抄録集122回 Page DP-096-3 (2022.04)
3. CT/MRI で可視化された泌尿器疾患への超音波検査の活用 膀胱癌診療における超音波検査の有用性
上原 博史, 田中 恵美子, 本村 友希, 辻野 拓也, 南 幸一郎, 小村 和正, 平野 一,
稲元 輝生, 能見 勇人, 東 治人
超音波医学49巻 Suppl. Page S322 (2022.04)
4. VAIBAHN stent graft 慢性閉塞病変に対し EVT にて治療を行った 1 例
藤吉 秀樹, 山内 洋平, 十倉 大輔, 中山 小百合, 津田 浩佑, 野木 信平, 坂根 和志,
宍倉 大介, 藤阪 智弘, 柴田 兼作, 森田 英晃, 星賀 正明
日本心血管インターベンション治療学会抄録集30回 Page [MO012] (2022.07)
5. 中毒教育 臨床検査技師養成機関における中毒教育の現状
福田 篤久
中毒研究35巻 2号 Page133 (2022.07)
6. 腹腔鏡下 S7 亜区域切除の経験について
米田 浩二, 駕田 修史, 富岡 淳, 大路 博, 清水 徹之介, 朝隈 光弘, 廣川 文鋭, 内山 和久
日本消化器外科学会総会77回 Page P172-5 (2022.07)
7. 濾過手術後に遅発性上脈絡膜出血を生じた 3 例
岡 雅美, 河本 良輔, 根元 栄美佳, 照林 優也, 前田 美智子, 小寫 祥太, 植木 麻理,
杉山 哲也, 喜田 照代
眼科臨床紀要15巻 7号 Page496 (2022.07)
8. 泌尿器科疾患に対するレーザー治療 上部尿路腫瘍に対する臓器温存の経験と生検病理組織の解析
稲元 輝生, 中森 啓太, 徳永 雄希, 前之園 良一, 辻野 拓也, 南 幸一郎, 小村 和正,
上原 博史, 能見 勇人, 東 治人
日本レーザー医学会誌43巻 3号 Page177 (2022.09)
9. ナイロン糸による線維柱帯切開術 (眼内法) 後に多量の前房出血をきたした Fuchs 異色性毛様体炎の 1 例
板垣 由実, 河本 良輔, 小林 崇俊, 吉田 祐一, 根元 栄美佳, 照林 優也, 佐藤 孝樹,
小寫 祥太, 喜田 照代
日本緑内障学会抄録集33回 Page197 (2022.09)

10. 無症候性分離すべりを併存する椎体圧潰後脊柱管狭窄に対する Transdiscal screw を用いた椎体間固定術の工夫
高井 亮輔, 中野 敦之, 羽山 祥生, 宇佐美 嘉正, 根尾 昌志
中部日本整形外科災害外科学会雑誌65巻秋季学会 Page283 (2022.10)
11. 歯突起後方偽腫瘍の嚢腫形成は固定術後自然退縮の予測因子である
中野 敦之, 羽山 祥生, 藤城 高志, 中矢 良治, 馬場 一郎, 根尾 昌志
中部日本整形外科災害外科学会雑誌65巻秋季学会 Page137 (2022.10)
12. 頸椎不安定性は頸椎椎弓形成術後後彎変形の危険因子か？
大保 拓也, 藤城 高志, 水谷 正洋, 中矢 良治, 中野 敦之, 根尾 昌志
中部日本整形外科災害外科学会雑誌65巻秋季学会 Page130 (2022.10)
13. タクロリムス投与量調整を行い治療を完遂することができた生体腎移植後肺結核の一例
平野 一, 藤原 裕也, 岡部 知太, 川床 友哉, 中森 啓太, 谷口 俊理, 前之園 良一, 中村 公,
南 幸一郎, 上原 博史, 能見 勇人, 小村 和正, 稲元 輝生, 東 治人
移植57巻総会臨時 Page285 (2022.10)
14. 新型コロナウイルスに対するワクチン接種後に増悪を認めた免疫性中枢神経疾患
石田 志門, 杉田 千鶴子, 小川 将司, 澤井 大樹, 宮川 るみな, 垣内 謙祐, 増田 裕一,
塚原 彰彦, 細川 隆史, 荒若 繁樹
臨床神経学62巻 Suppl. Page S330 (2022.10)
15. 市中発症の細菌性髄膜炎に併発する他臓器感染巣の検討
細川 隆史, 杉田 千鶴子, 小川 将司, 宮川 るみな, 澤井 大樹, 垣内 謙祐, 吉本 幸世,
増田 裕一, 中村 善胤, 佐野 恵理, 塚原 彰弘, 太田 真, 廣瀬 昂彦, 石田 志門, 荒若 繁樹
臨床神経学62巻 Suppl. Page S213 (2022.10)
16. エレヌマブ投与により頭痛とめまいが共に軽快した片頭痛、メニエール病合併例
乾 崇樹, 木村 文治, 萩森 伸一, 河田 了
日本頭痛学会誌49巻 2号 Page538 (2022.11)
17. ポストコロナの医療安全研修～研修方法と感染対策のノウハウ～ 「朗読劇」を用いた医療安全研修について
新田 雅彦, 山口 悦子[中上], 村尾 仁, 森田 美千代, 山口 陽子, 菊田 裕規
医療の質・安全学会誌17巻 Suppl. Page162 (2022.11)
18. UTUC に対する Endourology Ho と Nd による UTUC 治療と成績
稲元 輝生, 中森 啓太, 徳永 雄希, 前之園 良一, 辻野 拓也, 南 幸一郎, 小村 和正,
上原 博史, 能見 勇人, 東 治人
日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会総会36回 Page SY-14-3 (2022.11)

19. The Impact of an Intensive Lipid-lowering Protocol on LDL-Clevel in Patient with Acute Coronary Syndrome
藤岡 慎平, 宍倉 大介, 津田 浩佑, 山内 洋平, 坂根 和志, 藤阪 智弘, 森田 英晃,
神崎 裕美子, 斯波 真理子, 星賀 正明
日本循環器学会学術集会抄録集87回 Page PJ116-5 (2023.03)
20. レゴラフェニブの培養ヒト結膜線維芽細胞への増殖、分化、遊走に及ぼす影響
根元 栄美佳, 小寫 祥太, 金 徳男, 高井 真司, 吉田 裕一, 照林 優也, 河本 良輔, 喜田 照代
日本眼科学会雑誌127巻臨増 Page187 (2023.03)
21. ナイロン糸による線維柱帯切開術（眼内法）後に多量の前房出血をきたした Fuchs 異色性毛様体炎の1例
板垣 由実, 河本 良輔, 小林 崇俊, 吉田 裕一, 根元 栄美佳, 照林 優也, 佐藤 孝樹,
小寫 祥太, 喜田 照代
眼科臨床紀要16巻3号 Page225 (2023.03)
22. 膠原病の寛解導入治療中に COVID-19 に感染した患者のウイルス排出期間についての検討
江左 夏子, 鈴鹿 隆保, 焦 圭裕, 吉本 隆宏, 大江 克昌, 山本 真大, 坂元 絢, 井上 麻由美,
伊藤 菜穂子, 今泉 孝太, 岡崎 彩奈, 木坊子 貴生, 秦 健一郎, 庄田 武司, 小谷 卓矢,
武内 徹
日本リウマチ学会総会・学術集会プログラム・抄録集67回 Page852 (2023.03)
23. SLE の治療（症例報告） ループス腎炎と緩解増悪を反復した中枢神経ループスの合併病態に
血漿交換療法がリツキシマブ投与までの強化加療を継続する橋渡しとなりえた重症症例
鍵谷 真希, 鈴鹿 隆保, 大江 克昌, 坂元 絢, 藤木 陽平, 武内 徹
日本リウマチ学会総会・学術集会プログラム・抄録集67回 Page710 (2023.03)

院内研修 (多職種勉強会)

回	日程	担当者	題名・内容
1	2022年 5月23日	木村 文治	神経内科から学ぶ医療倫理
2	2022年 6月6日	小嶋 祥太	白内障の基礎と術後管理
3	2022年 6月21日	村尾 仁	COPDと肺気腫の違い
4	2022年 11月7日	藤岡 慎平	心電図の読み方 ―危ない不整脈を理解する―
5	2022年 12月20日	西原 賢太郎	脳神経外科を当院であった実際にあった症例で考える
6	2023年 1月17日	大西 峰樹	インスリンの使い方について
7	2023年 1月24日	出原 啓介	当院で行っている外科診療とこれからやっていきたいこと
8	2023年 2月13日	中野 敦之	大腿骨頸部骨折の治療と二次骨折予防の取り組み
9	2023年 2月21日	金 明博	わかりやすい腰痛講座
10	2023年 3月7日	瀧井 道明	慢性便秘症の病態と対策
11	2023年 3月21日	辰巳 真一	アナフィラキシーについて

実習受入施設

藍野大学 医療保健学部 看護学科

藍野大学 医療保健学部 作業療法学科

藍野大学 医療保健学部 理学療法学科

藍野大学 短期大学部

大阪医科薬科大学 看護学部 看護学科

大阪樟蔭女子大学 健康栄養学部 健康栄養学科 管理栄養士専攻

大阪人間科学大学 人間科学部 社会福祉学科

大阪府看護協会 認定看護管理者教育課程サードレベル

大阪府病院協会 看護専門学校

大阪保健医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 言語聴覚専攻

大阪保健医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻

大阪保健医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻

大阪リハビリテーション専門学校 理学療法学科

人間総合科学大学 人間科学部 心身健康学科 養護教諭養成コース

淀川区医師会 看護専門学校

2. 各種統計資料

(令和4年4月～令和5年3月)

目次

1	入院	
1-1	延入院患者数	19
1-2	病床稼働率	19
1-3	平均在院患者数	20
1-4	平均在院日数	20
1-5	新入院患者数	20
1-6	退院患者数	20
1-7	在宅復帰率	20
1-8	国際疾病分類別の退院患者数	21
2	外来	
2-1	延外来患者数	22
2-2	初診患者数	22
2-3	再診患者数	22
2-4	診療科別初再診患者数	23
3	その他	
3-1	手術件数	24
3-2	救急車搬送数	24

各種統計資料

1 入院

1-1 延入院患者数

(人)

	南2階 (一般)			北2階 (一般)			南3階西 (地域包括)			南3階東 (療養)			北3階 (回り八)			全体		
	令和 3年度	令和 4年度	増減	令和 3年度	令和 4年度	増減	令和 3年度	令和 4年度	増減	令和 3年度	令和 4年度	増減	令和 3年度	令和 4年度	増減	令和 3年度	令和 4年度	増減
4月	1,018	946	-72	1,150	121	-1,029	1,094	0		1,471	1,378	-93	900	822	-78	5,633	3,267	-2,366
5月	1,093	943	-150	1,235	122	-1,113	1,060	0		1,529	1,280	-249	977	863	-114	5,894	3,208	-2,686
6月	1,090	988	-102	1,309	142	-1,167	1,195	0		1,496	1,272	-224	949	896	-53	6,039	3,298	-2,741
7月	1,022	1,103	81	1,145	301	-844	1,097	0		1,542	1,457	-85	940	968	28	5,746	3,829	-1,917
8月	955	982	27	1,074	506	-568	1,066	0		1,470	1,464	-6	874	922	48	5,412	3,874	-1,538
9月	942	732	-210	965	328	-637	779	0		1,406	1,285	-121	822	905	83	4,914	3,250	-1,664
10月	972	1,095	123	1,195	150	-1,045	873	0		1,472	1,427	-45	924	950	26	5,436	3,622	-1,814
11月	1,079	1,114	35	1,200	278	-922	1,094	0		1,330	1,459	129	927	914	-13	5,630	3,765	-1,865
12月	1,068	1,017	-51	1,297	478	-819	1,202	0		1,500	1,465	-35	990	912	-78	6,057	3,872	-2,185
1月	1,046	983	-63	1,226	433	-793	1,150	0		1,493	1,482	-11	696	925	229	5,611	3,823	-1,788
2月	824	994	170	844	149	-695	897	0		1,054	1,371	317	0	841	841	3,619	3,355	-264
3月	491	1,038	547	354	126	-228	554	0		1,298	1,480	182	419	920	501	3,116	3,564	448
平均	967	994	27	1,083	261	-822	1,005	0		1,422	1,401	-21	783	903	120	5,259	41,727	36,468

1-2 病床稼働率

(%)

	南2階 (一般)			北2階 (一般)			南3階西 (療養)			南3階東 (療養)			北3階 (回り八)			全体		
	令和 3年度	令和 4年度	増減	令和 3年度	令和 4年度	増減	令和 3年度	令和 4年度	増減	令和 3年度	令和 4年度	増減	令和 3年度	令和 4年度	増減	令和 3年度	令和 4年度	増減
4月	77.1	71.7	-5.4	81.6	8.6	-73	88.9	0		98.1	91.9	-6.2	93.8	85.6	-8.2	87.7	48.9	-38.8
5月	80.1	69.1	-11	84.8	8.4	-76.4	83.4	0		98.6	82.6	-16	98.5	87.0	-11.5	88.8	46.2	-42.6
6月	82.6	74.9	-7.7	92.8	10.1	-82.7	97.2	0		99.7	84.8	-14.9	98.9	93.3	-5.6	94.1	49.6	-44.5
7月	74.9	80.9	6	78.6	20.7	-57.9	86.3	0		99.5	94.0	-5.5	94.8	97.6	2.8	86.6	55.5	-31.1
8月	70.0	72.0	2	73.7	34.7	-39	83.9	0		94.8	94.5	-0.3	85.4	92.9	7.5	81.6	56.4	-25.2
9月	71.4	55.5	-15.9	68.4	23.3	-45.1	63.3	0		93.7	85.7	-8	85.6	94.3	8.7	76.5	49.1	-27.4
10月	71.3	80.3	9	82.0	10.3	-71.7	68.7	0		95.0	92.1	-2.9	93.1	95.8	2.7	81.9	52.4	-29.5
11月	81.7	84.4	2.7	85.1	19.7	-65.4	88.9	0		88.7	97.3	8.6	96.6	95.2	-1.4	87.7	56.6	-31.1
12月	78.3	74.6	-3.7	89.0	32.8	-56.2	94.6	0		96.8	94.5	-2.3	99.8	91.9	-7.9	91.3	55.8	-35.5
1月	76.7	72.1	-4.6	84.1	29.7	-54.4	90.5	0		96.3	95.6	-0.7	70.2	93.3	23.1	84.6	56.2	-28.4
2月	66.9	80.7	13.8	64.1	11.3	-52.8	78.1	0		75.3	97.9	22.6	0.0	93.9	93.9	60.4	54.2	-6.2
3月	36.0	76.1	40.1	24.3	8.7	-15.6	43.6	0		83.7	95.5	11.8	42.2	92.7	50.5	47.0	51.9	4.9
平均	72.2	74.3	2.1	75.7	18.3	-57.4	80.6	0		92.6	92.2	-0.4	80.4	92.8	12.4	80.8	52.7	-28.1

※ Covid-19受入のため、南3階西の休止および北2階の病床数制限あり。

1-3 平均在院患者数

(人/日)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
診療日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
南2階病棟(一般)	29.1	28.4	30.9	33.1	30.0	23.3	32.9	35.1	31.0	30.5	33.7	31.8	30.8
北2階病棟(一般)	3.8	3.5	4.2	9.1	15.3	10.4	4.6	8.8	14.5	13.5	4.8	3.8	8.1
南3階西病棟(地域包括)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南3階東病棟(療養)	45.3	40.0	41.8	46.2	46.2	41.8	44.8	47.7	46.0	47.0	48.3	46.8	46.0
北3階病棟(回り八)	26.5	27.0	29.3	30.4	29.1	29.6	29.9	29.6	27.9	29.3	29.1	28.6	29.0
全病棟	104.7	98.9	106.1	118.8	120.6	105.1	112.2	121.1	119.5	120.3	115.9	111.1	112.9

1-4 平均在院日数

(日)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
南2階病棟(一般)	11.7	13.7	14.1	15.8	15.1	16.8	11.9	14.6	14.1	16.0	17.5	14.5	14.5
北2階病棟(一般)	3.4	6.2	5.8	7.9	11.6	13.8	6.1	7.2	11.0	10.6	6.2	5.0	5.0
南3階西病棟(地域包括)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南3階東病棟(療養)	67.0	41.0	62.0	77.0	42.0	52.0	49.0	49.0	47.0	60.0	75.0	56.0	56.0
北3階病棟(回り八)	34.7	40.1	43.7	40.7	40.9	64.9	30.8	34.0	24.8	50.7	39.9	31.5	31.5

1-5 新入院患者数

(人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	52	56	60	76	69	33	61	71	64	56	44	54	696
外科	18	8	15	13	12	7	17	9	12	19	11	8	149
整形外科	23	23	31	25	27	21	36	26	28	28	23	32	323
脳神経外科	3	6	7	7	4	4	6	7	4	2	3	0	56
泌尿器科	31	34	17	13	18	24	22	25	18	18	18	14	252
眼科	4	1	6	13	1	3	13	4	7	2	4	6	64
合計	131	128	136	147	134	92	155	142	133	125	103	114	1,540

1-6 退院患者数

(人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	47	58	55	59	70	47	53	53	81	42	46	61	672
外科	20	13	13	11	11	9	15	10	19	15	13	10	159
整形外科	25	23	19	35	26	18	31	38	29	19	26	27	316
脳神経外科	2	9	5	11	7	4	7	6	7	1	3	3	65
泌尿器科	28	37	18	15	21	15	26	23	23	16	18	14	254
眼科	5	1	4	15	1	3	13	2	9	2	4	6	65
合計	127	141	114	146	136	96	145	132	168	95	110	121	1,531

1-7 在宅復帰率

(%)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
南3階西病棟(地域包括)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北3階病棟(回り八)	72.5	69.6	65.3	85.9	86.8	86.5	83.0	83.6	85.6	87.6	86.8	84.6

※直近6か月間の退院患者の在宅復帰率が7割以上

1-8 国際疾病分類別の退院患者数

(人)

章	ICD-10分類	分類	退院患者数
I	A00-B99	感染症および寄生虫症	13
II	C00-D48	新生物	83
III	D50-D89	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	19
IV	E00-E90	内分泌、栄養および代謝疾患	42
V	F00-F99	精神および行動の障害	2
VI	G00-G99	神経系の疾患	64
VII	H00-H59	眼および付属器の疾患	65
VIII	H60-H95	耳および乳様突起の疾患	8
IX	I00-I99	循環器系の疾患	160
X	J00-J99	呼吸器系の疾患	97
X I	K00-K93	消化器系の疾患	184
X II	L00-L99	皮膚および皮下組織の疾患	13
X III	M00-M99	筋骨格系および結合組織の疾患	166
X IV	N00-N99	腎尿路生殖器系の疾患	255
X VII	Q00-Q99	先天奇形、変形及び染色体異常	1
X IX	S00-T98	損傷、中毒およびその他の外因の影響	184
X X	U00-U49	特殊目的用コード	175
合計			1,531

2 外来

2-1 延外来患者数

(人)

	内科			外科			整形外科			脳神経外科			泌尿器科			眼科		
	令和3年度	令和4年度	増減	令和3年度	令和4年度	増減	令和3年度	令和4年度	増減	令和3年度	令和4年度	増減	令和3年度	令和4年度	増減	令和3年度	令和4年度	増減
4月	1,899	1,867	-32	366	293	-73	658	674	16	293	268	-25	292	695	403	555	493	-62
5月	1,644	1,686	42	323	284	-39	625	703	78	274	250	-24	194	652	458	457	429	-28
6月	1,836	1,855	19	403	256	-147	678	694	16	330	337	7	279	739	460	523	463	-60
7月	1,774	1,874	100	417	315	-102	654	725	71	294	261	-33	235	720	485	474	460	-14
8月	1,796	1,805	9	311	254	-57	686	746	60	281	290	9	255	712	457	466	390	-76
9月	1,823	1,707	-116	402	301	-101	704	777	73	325	315	-10	293	661	368	445	458	13
10月	1,876	1,867	-9	344	259	-85	713	686	-27	257	264	7	277	650	373	486	500	14
11月	1,860	2,024	164	273	257	-16	721	731	10	266	275	9	283	621	338	467	527	60
12月	1,979	2,078	99	289	279	-10	696	742	46	344	313	-31	312	716	404	481	557	76
1月	1,556	1,831	275	213	221	8	564	717	153	223	203	-20	221	720	499	252	473	221
2月	1,271	1,739	468	75	192	117	369	676	307	173	275	102	171	624	453	119	415	296
3月	1,629	2,041	412	255	279	24	649	892	243	276	289	13	274	745	471	405	512	107
合計	20,943	22,374	1,431	3,801	3,190	-611	7,795	8,763	968	3,367	3,340	-27	3,086	8,255	5,169	5,130	5,677	547
平均	1,745	1,864	119	317	265	-52	650	730	80	281	278	-3	257	687	430	428	473	45

	リハビリテーション科			全科		
	令和3年度	令和4年度	増減	令和3年度	令和4年度	増減
4月	601	500	-101	4,664	4,790	126
5月	582	479	-103	4,163	4,483	320
6月	653	557	-96	4,768	4,901	133
7月	596	519	-77	4,444	4,874	430
8月	641	612	-29	4,436	4,809	373
9月	674	543	-131	4,666	4,762	96
10月	680	566	-114	4,664	4,792	128
11月	601	577	-24	4,471	5,012	541
12月	519	616	97	4,698	5,301	603
1月	230	529	299	3,259	4,694	1,435
2月	0	604	604	2,178	4,525	2,347
3月	131	686	555	3,619	5,444	1,825
合計	5,908	6,788	880	50,030	58,387	8,357
平均	492	565	73	4,169	4,865	696

2-2 初診患者数

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和3年度	374	310	333	346	373	364	382	395	343	188	8	120	295
令和4年度	311	390	337	476	382	364	321	395	386	353	330	418	371

2-3 再診患者数

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和3年度	4,290	3,853	4,435	4,098	4,063	4,302	4,282	4,076	4,355	3,071	2,170	3,499	3,875
令和4年度	4,479	4,093	4,564	4,398	4,427	4,398	4,471	4,617	4,915	4,341	4,195	5,026	4,493

2-4 診療科別初再診患者数

(人)

区分	4月				5月				6月			
	初診数	再診数	患者延数	初診率	初診数	再診数	患者延数	初診率	初診数	再診数	患者延数	初診率
内科	112	1,755	1,867	6.0%	132	1,554	1,686	7.8%	124	1,731	1,855	6.7%
外科	47	246	293	16.0%	49	235	284	17.3%	49	207	256	19.1%
整形外科	76	598	674	11.3%	104	599	703	14.8%	68	626	694	9.8%
脳神経外科	27	241	268	10.1%	35	215	250	14.0%	34	303	337	10.1%
眼科	18	475	493	3.7%	36	393	429	8.4%	22	441	463	4.8%
泌尿器科	28	667	695	4.0%	32	620	652	4.9%	34	705	739	4.6%
リハビリテーション科	3	497	500	0.6%	2	477	479	0.4%	6	551	557	1.1%
合計	311	4,479	4,790	6.5%	390	4,093	4,483	8.7%	337	4,564	4,901	6.9%

区分	7月				8月				9月			
	初診数	再診数	患者延数	初診率	初診数	再診数	患者延数	初診率	初診数	再診数	患者延数	初診率
内科	201	1,673	1,874	10.7%	126	1,679	1,805	7.0%	101	1,606	1,707	5.9%
外科	73	242	315	23.2%	62	192	254	24.4%	51	250	301	16.9%
整形外科	99	626	725	13.7%	98	648	746	13.1%	110	667	777	14.2%
脳神経外科	30	231	261	11.5%	38	252	290	13.1%	32	283	315	10.2%
眼科	26	434	460	5.7%	21	369	390	5.4%	30	428	458	6.6%
泌尿器科	43	677	720	6.0%	34	678	712	4.8%	34	627	661	5.1%
リハビリテーション科	4	515	519	0.8%	3	609	612	0.5%	6	537	543	1.1%
合計	476	4,398	4,874	9.8%	382	4,427	4,809	7.9%	364	4,398	4,762	7.6%

区分	10月				11月				12月			
	初診数	再診数	患者延数	初診率	初診数	再診数	患者延数	初診率	初診数	再診数	患者延数	初診率
内科	89	1,778	1,867	4.8%	120	1,904	2,024	5.9%	129	1,949	2,078	6.2%
外科	45	214	259	17.4%	60	197	257	23.3%	54	225	279	19.4%
整形外科	93	593	686	13.6%	106	625	731	14.5%	101	641	742	13.6%
脳神経外科	25	239	264	9.5%	31	244	275	11.3%	35	278	313	11.2%
眼科	31	469	500	6.2%	29	498	527	5.5%	14	543	557	2.5%
泌尿器科	36	614	650	5.5%	41	580	621	6.6%	45	671	716	6.3%
リハビリテーション科	2	564	566	0.4%	8	569	577	1.4%	8	608	616	1.3%
合計	321	4,471	4,792	6.7%	395	4,617	5,012	7.9%	386	4,915	5,301	7.3%

区分	1月				2月				3月			
	初診数	再診数	患者延数	初診率	初診数	再診数	患者延数	初診率	初診数	再診数	患者延数	初診率
内科	117	1,714	1,831	6.4%	88	1,651	1,739	5.1%	132	1,909	2,041	11.7%
外科	37	184	221	16.7%	42	150	192	21.9%	48	231	279	37%
整形外科	97	620	717	13.5%	112	564	676	16.6%	140	752	892	9.7%
脳神経外科	32	171	203	15.8%	41	234	275	14.9%	21	268	289	3.2%
眼科	21	452	473	4.4%	17	398	415	4.1%	32	480	512	6.3%
泌尿器科	42	678	720	5.8%	25	599	624	4.0%	40	705	745	5.4%
リハビリテーション科	7	522	529	1.3%	5	599	604	0.8%	5	681	686	7%
合計	353	4,341	4,694	7.5%	330	4,195	4,525	7.3%	418	5,026	5,444	35.3%

3 その他

3-1 手術件数

(件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外科	13	12	12	9	7	7	11	7	10	11	5	6	110
整形外科	17	16	20	24	19	11	30	27	22	18	22	24	250
脳神経外科	2	0	4	1	2	2	0	2	0	0	1	0	15
泌尿器科	4	1	2	0	1	0	1	0	0	0	1	0	10
眼科	20	15	22	23	10	15	27	18	21	13	16	23	223
合計	56	44	61	58	39	35	69	54	53	42	46	54	611

3-2 救急車搬送数

(件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来数	43	56	44	64	40	24	52	42	52	33	29	29	508
入院数	25	22	27	24	22	19	30	23	29	32	8	23	284
合計	68	78	71	88	62	43	82	65	81	65	37	52	792